



2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月14日

上場会社名 株式会社バリューゴルフ 上場取引所 東
コード番号 3931 URL <https://corp.valuegolf.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 水口 通夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 渡辺 和昭 (TEL) 03-6435-1535
四半期報告書提出予定日 2023年12月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無（ ）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	2,769	△19.4	38	△80.8	26	△84.2	1	△98.4
2023年1月期第3四半期	3,436	—	201	22.7	171	18.7	111	40.5

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 1百万円 (△98.6%) 2023年1月期第3四半期 110百万円 (39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	0.96	—
2023年1月期第3四半期	61.47	—

(注) 1 2023年1月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。比較台頭となる会計処理方法が異なることから、2023年1月期第2四半期の売上高の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	2,679	1,141	42.5
2023年1月期	2,508	1,176	46.8

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 1,139百万円 2023年1月期 1,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年1月期	—	0.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	△14.5	85	△64.2	70	△66.6	30	△73.9	16.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期3Q	1,807,000株	2023年1月期	1,807,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	191株	2023年1月期	191株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期3Q	1,806,809株	2023年1月期3Q	1,806,809株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年2月1日～2023年10月31日)におけるわが国経済は、消費者の購買行動がコロナ禍以前の状態に戻りつつあり、インバウンド需要の回復、雇用・所得環境に改善の動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念などの海外経済の減速、物価上昇による家計や企業への影響など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

ゴルフ事業を取り巻く環境におきましては、個人を中心とした少人数での利用だけではなく、大人数を集客するイベント企画やコンペ等の団体客の予約も回復傾向となりました。しかしながら記録的な猛暑の影響等もあり、ゴルフ場利用者数の前年同月比は7月0.6%増、8月4.5%減、9月1.9%増と推移しました。また、ゴルフ場売上高の前年同月比は7月5.1%増、8月1.9%増、9月7.8%増と堅調な結果となり、原材料費の高騰等を背景としたプレー単価の高止まりは以前続いております(経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」)。また、引き続き世界的な資源価格の高騰と円安による物価上昇は個人の消費意欲を減退させる要因となっており、ゴルフ用品販売については低調となりました。

トラベル事業を取り巻く環境におきましては、訪日外客数は8月が2,157千人(2019年同月比14.4%減)、9月が2,184千人(2019年同月比3.9%減)、10月が2,516千人(2019年同月比0.8%増)と新型コロナウイルス感染症の感染拡大後、初めて2019年同月を越えました。特に欧米を中心とした各国からの観光客が大幅に増加しており、今後のインバウンド需要に期待が持てる傾向となっております。一方、出国日本人数は8月が1,200千人(2019年同月比43.1%減)、9月が1,004千人(2019年同月比42.6%減)、10月が937千人(2019年同月比43.6%減)となっており、アウトバウンドの回復には更に時間を要するものと考えられます(日本政府観光局「JNTO」)。

このような環境の下、当社グループは『1人予約ランド』を核にしたゴルフ事業の更なる拡大を推進し、トラベル事業の収益力の強化を進めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,769,636千円(前年同期比19.4%減)、営業利益38,679千円(前年同期比80.8%減)、経常利益26,976千円(前年同期比84.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,733千円(前年同期比98.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(ゴルフ事業)

ゴルフ事業におきましては、『1人予約ランド』を中心とするASPサービスが引き続き好調を維持し、登録会員数も堅調に推移しました。2023年8月には100万人を突破し、2023年10月31日時点では102.5万人(前年同期比11.0%増)と増加を続けております。引き続き、多くのユーザーから支持されるサービスとなるよう更なる成長を続けてまいります。

広告・プロモーションサービスにおきましては、ポータルサイト『VALUE GOLF WEB』へのアクセス数が前年比110%超の水準で推移しており、『月刊バリューゴルフ』『バリューゴルフレッスン』といった各サービスにおける集客効果が強化されております。『月刊バリューゴルフ』は直接ゴルファーの手元に届く媒体として、確固たる地位を確立しております。

レッスンサービスにおきましては、ゴルフ場にて開催する『バリューゴルフレッスン』のリニューアルを行いました。『ガチレッスン』『ガチゴルフ』と複数のプランを用意し、本気で上達に取り組みたいゴルファーからエンジョイゴルファーまで、幅広い要望への対応をサービス化しております。また『バリューゴルフ大崎』、『ジーパーズゴルフクラブ浦安 by Valuegolf』においては、インドアレッスン・クラブ試打・練習利用・ショップ・工房とバリエーションに富んだゴルフ関連サービスを展開する複合ゴルフ施設としてゴルファーの認知が進み、両施設ともに会員数が堅調に推移しております。新たに会員向けにゴルフツアーを催行するなど、ゴルファー同士の新たなコミュニティが形成されるような仕掛けも実施しております。当施設を中心として、会員のゴルフライフがより充実したものとなるようサービスやイベントの改善を進めてまいります。

ECサービスにおきましては、昨年からの円安の影響を受け海外クラブの輸入価格が高止まりしており、販売単価が上昇していることから売上高の確保に苦戦いたしました。当社グループでは並行輸入品を多く取り扱うことで他社との差別化を図っておりましたが、当面の間は日本モデルとの比較で価格優位性も担保できないことが予想されるため、商品構成を大幅に変更するなどビジネスモデルの変革を進めております。変革の一つとしてゴルフ場のインショップ運営を開始いたしました。ボールや手袋など、ゴルフ場において需要の高いゴルフ用品の販売力を高めてまいります。

以上の結果、売上高2,522,036千円(前年同期比20.5%減)、営業利益304,602千円(前年同期比36.3%減)と

なりました。

(トラベル事業)

トラベル事業におきましては、インバウンドを中心として旅行需要の回復傾向が持続しております。当社グループにおいてもインバウンド需要に対応すべく、海外の旅行会社や現地法人への営業を強化いたしました。円安や年末商戦を追い風に、航空券販売にもより一層力を入れてまいります。こうした背景から当第3四半期連結累計期間の旅行の催行本数・取扱高はともに前年を上回る推移となっておりますが、更なる収益性の改善に向け、より利益率の高い商品への販売シフトを行いました。

以上の結果、売上高228,472千円(前年同期比3.1%減)、営業利益9,463千円(前年同期比456.1%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業セグメントにおきましては、広告メディア制作事業において、ブライダルメディア広告のクライアントである結婚式場等の収益が回復傾向となっております。また、社内の制作リソースを活用し、利益率の高い新たな商材制作へと構造転換を図りました。

以上の結果、売上高26,468千円(前年同期比11.4%減)、営業利益10,983千円(前年同期比19.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して170,935千円増加し、2,679,312千円となりました。これは主に商品の増加35,808千円、旅行前払金の増加27,504千円及び売掛金の増加49,731千円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して205,488千円増加し、1,537,475千円となりました。これは主に短期借入金の増加250,000千円及び旅行前受金の増加31,471千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して34,553千円減少し、1,141,836千円となりました。これは主に利益剰余金の減少34,402千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年1月期の通期連結業績予想を精査した結果、2023年3月14日に公表した「2024年1月期 決算短信」の通期連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日(2023年12月14日)公表いたしました「2024年1月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実績の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,159,772	1,135,723
売掛金	240,771	290,503
商品	784,117	819,925
旅行前払金	51,531	79,035
その他	61,535	122,650
貸倒引当金	△26	△28
流動資産合計	2,297,701	2,447,810
固定資産		
有形固定資産	35,603	54,697
無形固定資産		
その他	16,981	17,152
無形固定資産合計	16,981	17,152
投資その他の資産		
その他	201,020	204,127
貸倒引当金	△42,930	△44,475
投資その他の資産合計	158,090	159,652
固定資産合計	210,675	231,501
資産合計	2,508,376	2,679,312
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,387	219,560
未払法人税等	32,007	17,930
短期借入金	650,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	43,758	14,700
旅行前受金	90,789	122,261
その他	167,260	104,164
流動負債合計	1,166,204	1,378,617
固定負債		
長期借入金	138,448	127,423
資産除去債務	27,334	31,434
固定負債合計	165,782	158,857
負債合計	1,331,986	1,537,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,328	382,328
資本剰余金	374,819	374,819
利益剰余金	415,484	381,081
自己株式	△338	△338
株主資本合計	1,172,294	1,137,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,695	1,545
その他の包括利益累計額合計	1,695	1,545
新株予約権	2,400	2,400
純資産合計	1,176,390	1,141,836
負債純資産合計	2,508,376	2,679,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	3,436,306	2,769,636
売上原価	2,293,989	1,800,810
売上総利益	1,142,316	968,826
販売費及び一般管理費	940,686	930,146
営業利益	201,629	38,679
営業外収益		
受取利息及び配当金	234	274
貸貸収入	461	461
受取補償金	3,100	—
その他	956	943
営業外収益合計	4,752	1,680
営業外費用		
支払利息	5,649	5,930
貸倒引当金繰入額	2,957	—
支払手数料	2,054	1,591
為替差損	24,006	5,399
その他	515	461
営業外費用合計	35,182	13,382
経常利益	171,198	26,976
税金等調整前四半期純利益	171,198	26,976
法人税、住民税及び事業税	53,284	25,842
法人税等調整額	6,843	△599
法人税等合計	60,128	25,243
四半期純利益	111,070	1,733
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,070	1,733

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	111,070	1,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△547	△150
その他の包括利益合計	△547	△150
四半期包括利益	110,523	1,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,523	1,583

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ゴルフ事業	トラベル 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,174,990	235,600	3,410,590	25,715	3,436,306	—	3,436,306
セグメント間の内部売上高又は振替高	446	350	797	4,163	4,960	△4,960	—
計	3,175,436	235,951	3,411,387	29,879	3,441,266	△4,960	3,436,306
セグメント利益	478,409	1,701	480,111	9,167	489,278	△287,648	201,629

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告メディア制作事業を含めております。

2. セグメント利益の調整額△287,648千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ゴルフ事業	トラベル 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,521,828	225,923	2,747,752	21,884	2,769,636	—	2,769,636
セグメント間の内部売上高又は振替高	207	2,548	2,756	4,584	7,340	△7,340	—
計	2,522,036	228,472	2,750,508	26,468	2,776,977	△7,340	2,769,636
セグメント利益	304,602	9,463	314,065	10,983	325,049	△286,370	38,679

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告メディア制作事業を含めております。

2. セグメント利益の調整額△286,370千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。